



小野中学校だより

第 卒業1号

文責：校長 大河原久宗

2018. 3. 12. MON

TEL:72-3355 FAX:72-2829

＜教育目標＞

【夢～自立・友愛・健康】

- ・課題を持ち、進んで学ぶ生徒
- ・互いのよさを認め、高めあう生徒
- ・健康で、心身を鍛える生徒



中学校卒業は、新たなスタートです。最後に「成就（じょうじゅ）」のお話です。

昔から「人間はその人の志そのものである」とか「人間はその人の思った通りの人生を歩む」といわれています。さらに成功の大小は「志」の大小で決まるともいえます。いかに志が大切であるかは、だれもが認めるところではないでしょうか。どんなに優秀な人でも、志が中途半端では必ず挫折してしまいます。その反対にどんなに愚鈍な人でも、志がしっかりとしていれば、必ず目的を成就させることができるでしょう。そもそも志というものは、「心指す」の意味であるといわれます。心がある方向に動き向かうこと、その心の表れをいいます。もちろん、志がよい方向へ志向したものでなければ意義がありません。大きな目標を定め、自分の志を燃やし、一日一日を努力していくことにより確実に実りを実感できる生活が築かれるものです。人は自分に楽しい夢がある限り、決して老いることはないといわれることにも通じるものがあります。また、大きな志をもっている人の顔には輝きがあり、光があります。いつでもひととき光を放つ人でありたいものですね。「相田みつを」の詩も添えます。これからも「夢への挑戦！」を続け「プラス1(ワン)」の生き方を目指して下さい。

自分の番
いのちの番
父と母で二人
父と母の両親で四人
そのまた両親で八人
こうして力をあつてゆくと
十代前で千五百人
二十代前では一万人
なんと一百万人を越すんです
過去無量劫
いのちのバトンを受けついで
いまここ
自分の番を生きていろ
それが
あなたなのいのちです
それがわたしの
いのちです
わっしょい

道 かつを 印

長い人生にはなあ
どんなに避けようとしても
どうしても通らなければ
ならぬ道
というものがあるんだな
そんなときはその道を
だまって歩くことだな
愚痴や弱音を吐かないでな
黙って歩くんだよ
ただ黙って
涼なんが見せちゃダメだぜ
そしてまあその時なんだよ
人間としてのいのちの
根がふかくなるのは

そのときの出家が
人生を根柢から
亦えることがある
よき出家といを
おつた。

【先生方からのメッセージ】

【山際 裕之 教頭先生】

- 卒業おめでとうございます。みなさんは、私が保健体育の授業を通して伝えたかったことを感じとってくれたと思っています。思い込みや固定観念にとらわれず、柔軟な発想をすれば、楽しむ方法、上達する方法はいくらでも見つけれられます。みなさんに体育教師としての喜びを再認識させていただきました。楽しい3年間をありがとう。



【阿部 和徳 先生】

- 大きな目標を立てましょう。そして、目標実現のために粘り強く取り組んでいきましょう。一生かけてあきらめずに追いつけていくことが、私はとても大切な気がします。あきらめたらそこで終わり。みなさんと共に、あきらめずにがんばっていきたいと想います。

【橋本 徹 先生】

- ご卒業おめでとうございます。花を見て美しいと思える心を持ち続け生活してってください。時々夜空を見上げ、宇宙の広がり「かけがえのないあなた」を感じてください。小野町の星空はとてもきれいです。ありがとうございました。

【竹川 秀樹 先生】

- 「どんなときでも、どんなところでも、「まじめにこつこつと」ですよ。そして、家族や友だち、いつでもまわりの人を大切にしてください。ご卒業おめでとうございます。」

【山口 京子 先生】

- 3年生のみなさん、御卒業おめでとうございます。15歳という年齢はまさに学問の始まりです。論語の中に「吾十有五にして学に志す」という一節があります。この節目を大切に、これからも学び続けてください。



【箭内 広光 先生】

- 1年生の時は「副担任」、2・3年生の時は「担任」として、3年間関わってきました。学習や部活動、さらには文化祭や修学旅行などのあらゆる体験や経験を通して、たくましく成長したことを改めて感じています。この成長ぶりには目を細めるばかりです。この学年は「勉強もできるし、運動もできる!」という文武両道の学年でした。共に過ごしたこの3年間は私の大切な財産となりました。これから輝かしい未来に向けて、幸多からんことを願います。



【割谷 三喜男 先生】

- 人生にはいろいろな分岐点があります。その分岐点で立ち止まり、しっかりと考えた後は行動することです。中学校卒業も大きな分岐点の一つです。自分の夢に向かって『着々寸進』を願っています。

【山田 綾子 先生】

- ご卒業おめでとうございます。家庭と体育の授業では皆さんと楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。この小野町で生まれ育った人が多いと思います。高校入学や就職を機に小野町から離れて生活していく人も増えていくと思いますが、卒業式で歌う「群青」の歌詞のように、この小野町で、また、この仲間に出会えるといいですね。この小野中で学び卒業できることに、自信と誇りと感謝を胸に…。自分の夢や目標に向かって頑張ってください。

【八代 香苗 先生】

- 卒業生のみなさん、御卒業おめでとうございます。みなさんが夢や目標へ向かって努力し続けていけるように応援しています。失敗を恐れず、諦めず、自分が持つ可能性を信じ歩いてください。

【宗像 若菜 先生】

- ご卒業おめでとうございます。3年生の素晴らしい歌声が、いつも私に感動をくれました。また、何事も真剣に取り組む姿に感心しています。これからも3年生のよさを生かして、高校で『更上一层楼』（自己を更に高めてください）。



ご卒業おめでとうございます





ご卒業おめでとうございます



「チーム小野」の仲間たち

